



玉川通信

学校だより No.4
令和元年6月28日
昭島市立玉川小学校
校長 稲垣 達也

どくしょひゃっぺん き おのずからあらわる

読書百遍 義自ら見る (魏志より)

- 読書百遍というような言葉が、今日、もう本当に死語と化してしまっているなら、読書という言葉も、瀕死の状態にあると言っていいでしょう。(小林秀雄「読書週間」)
- 董遇という常に本を持っている勉強熱心な人がいた。郡から考廉に推挙され、次第に昇進し、献帝の御前講義を行う仕事をするような人になった。彼の元で直々に学びたいと言う人に、董遇は「読書百遍、義自ら見る」と言って断った。(故事：「魏志-董遇・裴松之注」)

「乱読を戒め、熟読が肝心であること」を説くとともに、「他人に頼る前に、先ず自分ですること」を論じています。本校では、学校図書館の活用を中心に、学校教育全体を通して読書活動・言語活動に力を入れています。特に今年度は校内研究として、学校全体で総合的な学習の時間の見直しを図り、探究的な学習を推進し、子供たちの対話的な活動を通して、深い学びができるように取り組んでいるところです。



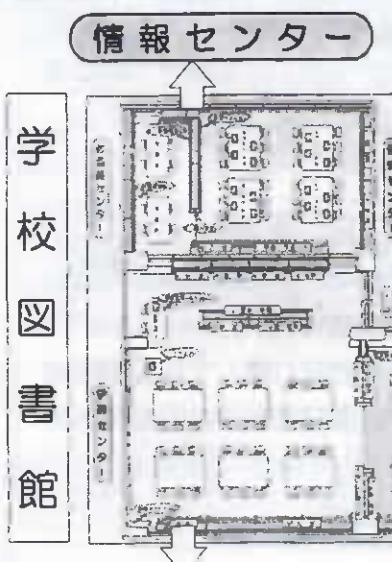
図鑑の活用



タブレット活用



読み聞かせ



ベア朝読書



新聞活用

『本との出会い』
それは…
人との出会い
社会との出会い
学びとの出会い
夢や希望
との出会い



読書感想文



探究学習



索引の使い方



調べ学習



畳台にて

読書旬間

担当 工藤 尚子

玉川小では、年2回の読書旬間を設定し、子供たちの読書習慣の定着を目指しています。

6月の読書旬間では、図書委員会の児童が読書ビンゴを企画しました。本に関するクイズに答えたり、テーマに沿った本を読んだりして、張り切ってビンゴを目指しました。また、初めての試みとして、兄弟学級の児童同士で読み聞かせをするペア読書にも取り組みました。上級生は、気に入ってもらえる本を探したり、休み時間に練習をしたり一生懸命準備しました。下級生も、どんな本を読んでもらえるのか楽しみにしていました。当日は、本の読み聞かせに聞き入り、読んでもらった後も、感想を伝えたり、一緒に好きな場面を読み返したりして、ペアで仲良く本に親しみました。

歯の衛生週間のお知らせ

担当 中島 未希

食後に口の中をきれいにする習慣を身に付けるために、7月8日（月）～12日（金）を歯の衛生週間とし給食終了後、1・2年生はうがいを、3～6年生は歯みがきを行います。

3～6年生は、コップと歯ブラシを用意していただき、給食袋に入れ
持参するようお願いいたします。



夏休みの過ごし方

担当 市川 克雄

「玉川小のやくそく」の再確認を！

各教室に、「玉川小のやくそく」が掲示されています。「学校に来るときは、通学路を通りましょう。」「子供同士で、お金を持って遊ばないようにしましょう。」など、安全で安心して生活を送れるようにするために約束（決まり）があります。保護者の皆様に配布している「玉っ子ハンドブック」にも載せてありますので、ご家庭で「玉川小のやくそく」の再確認をよろしくお願いいたします。

スマートフォン・オンラインゲームの扱い方に注意

子供たちの間で、スマートフォン等の機器を使用したSNSやインターネットを介したゲームが流行しています。これらを使用した友達同士のトラブルは、見つかった時点でかなり深刻な状態になっています。子供たちが安心・安全で健やかな人間関係を育んでいくために、保護者の皆様におかれましては、お子さんの使用状況をしっかりと確認してください。また、お子さんと話し合っ、ご家庭でしっかりとルールを決めてください。

たてわり班活動

担当 山田 一樹・白土 朝子・野尻 侑花

玉川小学校では、異年齢の集団活動を通して、下級生と上級生の子供たちが互いに、認め合い、助け合いながらよりよい人間関係を築くことを目指しています。主に、たてわり集会として班で集まり、一緒に遊びます。6年生の班長さんを中心に、上級生が下級生のお世話をする姿は、見ていてとても微笑ましいです。2月には、大きな行事として「いちょうっ子祭り」が行われます。各班、工夫を凝らしたお店を出し、班のみんなで協力し準備をします。

玉川小学校の子供たちが、学年の枠を越え、仲が深まっていけるよう子供たちを見守っていきます。

第6学年 日光移動教室

担任 山田 一樹・田中 佳織

6年生は5月23日(木)から25日(土)の2泊3日で日光移動教室へ行きました。「けじめをつけて、思い出に残る最高の日光移動教室にしよう」というスローガンを掲げてさまざまな活動をしました。3日間、天気にも恵まれて澄み切った青空のもと、体験活動に取り組むことができました。

1日目は、群馬県にある岩宿遺跡へ行きました。勾玉作りの体験では自分だけの勾玉を作るために真剣に取り組み、出来上がったものは首から下げ3日間大切に身に付けていました。夜はナイトハイク。男女ペアになり、源泉周辺を歩きました。2日目は、湯の湖から竜頭の滝までのハイキングです。グループごとにスタートしました。事前に調べたことをガイドしながら約7kmのハイキングでした。普段触れる機会が少ない自然の中で動物を探したり、友達と話したりしながら歩きました。午後は日光彫体験や華厳の滝を見学しました。そして夜はパーティー。歌やダンス、ゲームを行い、笑顔が絶えない1時間となりました。

3日目は二社一寺の見学でした。ハイキング同様、担当を決めてガイドをしました。自分が調べた場所で班の友達に一生懸命ガイドしました。

「集団行動」ということを意識し、時間や相手のことを考えて行動しました。今回の日光移動教室で学んだことを今後の学校生活に生かしていけるように指導していきます。



第5学年 清里移動教室

担任 白土 朝子・下田 誠

5年生は6月3日(月)から6月5日(水)の2泊3日で清里移動教室に行ってきました。初めての宿泊を伴う学習でしたが、「積極的に動き、最高の思い出を作ろう!」というスローガンを掲げ、目標を達成するために一人一人が係や当番を務め、積極的に活動しようと準備を重ねてきました。事前の準備では、係同士で声を掛け合って集まり、仕事の内容を確認したり、担当を相談したりしました。

JA 牧場での牧場体験、班で協力した飯盒炊さん、声を掛け合って登り切ったハイキング、キャンプファイヤーなどたくさんのことを経験した子供たちは、とても良い笑顔で輝いていました。

初めての宿泊学習で、期待と不安が入り交じる中で行われましたが、子供たちはその日の良かった点や反省を次の日には生かそうとしていました。集団の中で生活することを意識して、「相手意識」の大切さに気付き、行動をすることができました。

今回学んだ「協力すること」や「相手のことを意識する」ことを学校でも実践できるようにしていきます。



玉川小学校合唱団からのお知らせ

●合唱団のピアノ伴奏者として、昨年に引き続き本校卒業生保護者の淵野祐子さんをお願いすることとなりました。淵野さんには、発表会等本番当日はもちろんのこと、合唱団の練習でもお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

●今年は、6年生2名、5年生4名、4年生5名、3年生15名の計26名で活動しています。当面の目標として、7月4日の昼休みに校内でのミニコンサートを行う予定です。

